

岡山畜産便り1961.08

表紙のことば

流れに近い和牛農家は、春から秋にまで広い河原に牛を放牧する。

ゆうゆうと草を食み、喜々として水に親しむ放牧風景は、夏にふさわしく開放感にあふれている。

(久世町で撮影)